

健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科

救急救命学専攻が2021年4月に開設



地域医療へのさらなる貢献のため、
救急救命士の養成に新たに挑みます。

救急救命学専攻を新設する健康医療科学部には、言語聴覚学専攻や視覚科学専攻、健康栄養学科などが属しています。さらに、附属医療機関である愛知淑徳大学クリニックも同キャンパスに整備されているなど、全国的にも稀有な教育体制となっています。このように、新たな「コ・メディカル教育を推進する土壌が、本学には既に整っていました。救急救命士養成を担う四年制大学が少ない東海地区では、本専攻の設置が地域医療及び地域社会への寄与・貢献になると考え、2021年4月、救急救命学専攻の開設に至りました。

※医師の指示の下に業務を行う医療従事者

取得できる資格・免許

救急救命士(国家試験受験資格)

救急救命士は、救急車に同乗して救急の現場に向かい、医師の指示のもと、重度の傷病者に対して救急救命処置を行いながら医療機関まで搬送することが主な職務です。救命率の向上につながる重要な役割を担うため、専門知識に加え、迅速かつ冷静な判断力が求められます。

中学校教諭一種免許状(保健体育)*

高等学校教諭一種免許状(保健体育)*

※在学4年間で救急救命士国家試験受験資格と並行しての教員免許の取得は極めて困難

将来の活躍の場

消防 消防本部・消防局の消防士、救急隊員など

警察 都道府県警察の警察官

医療 総合病院、救命救急センターなどの救急部門

その他

民間救急搬送会社、警備会社、大規模商業施設などの安全管理部門、医療機器販売など



救急救命学専攻主任

夏目 美樹

准教授

救急は、医療の原点。
高度な専門性と強く優しい心を備えた、
医療人である救急救命士を育てたい。

消防官として24年間、救急活動に身を投じた私は、より多くの人命救助に貢献したいという思いから現在は救急救命士養成の道を歩んでいます。私のように現場経験のある教員が一人となつて、救急救命学専攻の教育を充実させ、学生一人ひとりの学修や成長を支えたいと考えています。

傷病者をいち早く救護する救急は、医療の原点といわれます。適切な救急処置を行うには、基礎医学の知識をはじめ瞬時の洞察力や判断力などが欠かせません。その専門性や力を培う環境が、愛知淑徳大学には整っています。救急救命学専攻専用の実習施設はもちろん、愛知淑徳大学クリニックが構内にあり、地域医療や多職種連携なども幅広く学ぶことが可能です。

これからの時代、救急救命士が専門性を発揮する場は、医療や消防、災害などの現場にとどまらず、傷病を防ぐ予防救急や医療相談にも広がります。医療人としての志も培い、視野を広くして救急救命を学んでほしいと学生に期待しています。

救急救命学専攻の特色

健康・医療に関する総合的な知識の修得

基礎医学や保健衛生の専門知識、救急医療に関する実践技能を幅広く修得。教員は救急救命士や救急医療を専門とする医師であり、質の高い教育やきめ細かい指導を行います。

消防署や総合病院など専門機関での学外実習

1年次の「救急救命見学実習」では、地域の消防署で実際の救急救命活動を学修。さらに4年間を通して学内外で実習を重ね、医療の専門性や実践力、チームで協働する力を養います。

救急救命士国家試験や公務員採用試験に向けた万全のサポート体制

救急救命士国家試験はもちろんのこと、消防官や警察官などの公務員採用試験の合格を見据えて、カリキュラムや学修環境を整備。4年間の学びが希望の進路につながるよう支援します。

実践的な設備・機器が揃う充実した学修環境

実際に使われている高規格救急車や救急車カットモデル、一般住居の風呂場やトイレを再現した実習室など、充実した実習施設で救急医療の現場に即した知識・技術を体得します。

救急救命の先進地で見聞を広げる海外実習※

2年次の選択科目「救急救命特別実習（海外）」では、救急救命の先進国（アメリカなど）で学びます。救急医療の体制や歴史などへの理解を深め、救急救命士をめざす志を高めます。

※選択科目



4年間の学び

1年次

基礎固め

人体の構造や機能などの基礎医学、救急救命処置の基礎知識・技術を学び、人命を守るための基盤を固めます。

2年次

専門知識の修得

疾患や外傷ごとの応急処置や搬送法などの専門知識を深めながら、救命救急の現場に対する視野を広げます。

3年次

実践力の養成

学内実習をはじめ、消防署や病院での臨地実習に挑み、現場で通用する実践的知識・技術を修得するとともに、チームで協働する高度な実践力も体得します。

4年次

総仕上げ

卒業研究に取り組みながら救急救命の専門性に磨きをかけ、総合的な実践力を養います。そして、国家試験・公務員採用試験の合格をめざします。